

# R6 年度学校評価 結果・課題分析まとめ

総務部

「00 R6 学校評価保護者・職員評定」と「10 学校評価自由記述」のデータを基に、以下のように要点や課題を整理しました。

各項目について検討事項を抽出し、各部署の「年度末反省」で改善案の検討をお願いします。別ファイル「10 学校評価自由記述」を以下の項目ごとに色分けしましたので、参考にしてください。検討の際には、他部署への要望のみを記載するのではなく、「自分たちはこうしたいから〇〇の協力をしてほしい」というお互いが歩み寄る、協力し合うというスタンスで改善案を提示してください。

その他、下記以外にも各部署で「検討が必要である」または「すぐに改善できる、すべき」と判断した項目については、追加をお願いします。

期日は、【1回目】12月20日(金)16:00、【2回目】1/24(金)16:00とします。その後は必要に応じて改善案を随時追加します。

## 目次

集計結果.....	4
■比較的高かった項目(点数が3.2以上).....	4
■比較的低かった項目(点数が3未満).....	4
■職員と保護者の評価差(上位3つ)について 自由記述を基に分析.....	4
1. 食育・食事の指導の実施(評価差 0.89).....	4
評価結果.....	4
自由記述の内容.....	4
分析: 評価差の背景.....	4
2. 個別の指導計画の活用(評価差 0.87).....	5
評価結果.....	5
分析: 評価差の背景.....	5
3. 個別の教育支援計画の作成と活用(評価差 0.73).....	5
評価結果.....	5
分析: 評価差の背景.....	5
自由記述を含めた分析: 本校の課題、記載があった具体的なアイデア、担当部署をまとめた内容です。.....	6
1. 個別の教育支援計画・個別の指導計画の改善.....	6
課題:.....	6

具体的なアイデア：.....	6
<b>担当部署</b> ：教育課程委員会、教務部、寄宿舍研究部 .....	6
2. 教職員間の連携と職場環境の改善 .....	6
課題： .....	6
具体的なアイデア：.....	6
<b>担当部署</b> ：総務部、各学部、寄宿舍、管理職.....	6
3. 業務効率化・時間外勤務削減 .....	6
課題： .....	6
具体的なアイデア：.....	6
<b>担当部署</b> ：総務部、情報教育部、各学部、寄宿舍 .....	7
4. キャリア教育の改善 .....	7
課題： .....	7
具体的なアイデア：.....	7
<b>担当部署</b> ：教育課程検討委員会、支援部、各学部、寄宿舍 .....	7
5. いじめ防止と指導体制の強化 .....	7
課題： .....	7
具体的なアイデア：.....	7
<b>担当部署</b> ：いじめ対策委員会、各学部、寄宿舍 .....	7
6. 食育・食事指導 .....	7
課題： .....	7
具体的なアイデア：.....	7
<b>担当部署</b> ：学校保健給食委員会 .....	8
7. 教育環境の改善 .....	8
課題： .....	8
具体的なアイデア：.....	8
<b>担当部署</b> ：危機管理委員会、生活安全部？、寄宿舍庶務部？ .....	8
<b>■保護者からの要望のまとめ</b> .....	8
1. 学校行事の運営に関する要望 .....	8
運動会の日程調整： .....	8
2. 給食に関する要望 .....	8

給食だよりの配付タイミング: .....	8
給食費の無償化: .....	8
3. 校内環境に関する要望 .....	8
寄宿舎のスリッパ修繕: .....	8
プールの復活: .....	9
4. 安全管理に関する要望 .....	9
危機管理マニュアルの具体化と共有: .....	9
寄宿舎の防犯対策: .....	9
5. 教職員採用に関する要望 .....	9
教職員の適切な採用: .....	9
<b>■検討せずすぐに改善できる、または改善すべき内容を整理（自由記述より） .....</b>	<b>10</b>
1. 学校行事の運営 .....	10
運動会の日程調整: .....	10
2. 給食 .....	10
給食だよりの配付タイミング: .....	10
献立の工夫: .....	10
アレルギー対応の徹底: .....	10
3. 校内環境 .....	11
寄宿舎のスリッパ修繕: .....	11
4. 安全管理 .....	11
危機管理マニュアルの具体化と共有: .....	11
寄宿舎の防犯対策: .....	11
5. 生徒指導 .....	11
不適切な言葉遣いの改善: .....	11
生徒の安全な環境づくり: .....	11

## 集計結果

### ■比較的高かった項目（点数が3.2以上）

- 【No. 12】学校は、いじめ防止の方針を共有(理解)し、児童生徒に対して適切な指導や支援を行っている。(3.23) ※保護者も高評価(3.79)
- 【No. 15】学校は、所属部門における安全点検を適切に実施している。(3.25)
- 【No. 22】学校は、学校行事を適切に計画・実施している。(3.23)

### ■比較的低かった項目（点数が3未満）

- 【No. 3】学校は、「個別の指導計画」を活用し、確かな学力等を育む授業を展開している。(2.92) ※保護者は高評価(3.79)
- 【No. 25】学校は、教科別指導を適切に実施し、効果を上げている。(2.97)
- 【No. 21】学校は効率よく業務にあたり、時間外勤務縮減に取り組んでいる。(2.89)
- 【No. 29】学校は、一人一人の社会的・職業的自立に向け、キャリアの視点を持ち、小中高学びの連続性を意識して指導している。(2.97)
- 【No. 31】学校は食育・食事の指導を適切に実施し、効果を上げている。(2.87) ※保護者は高評価(3.76)

## ■職員と保護者の評価差（上位3つ）について 自由記述を基に分析

### 1. 食育・食事の指導の実施（評価差 0.89）

#### 評価結果

職員の評価：2.92 保護者の評価：3.79

#### 自由記述の内容

##### 保護者のコメント：

「給食費の無償化を進めてほしい」というコメントのみありました。これは、給食に対する経済的負担を軽減したいという希望を示しており、給食の内容や質に対する特段の不満は記載されていません

##### 職員のコメント：

給食のメニューが「通年同じ内容で季節感がない」「地域からの食材提供がないため、多様性が確保されていない」と述べています。また、「アレルギー対応の問題」や「特定のメニューに関する情報共有不足」など、実務上の課題に触れています

#### 分析：評価差の背景

**保護者：**給食に対して比較的高い評価をつけています。これは、給食の提供自体に満足し、経済的負担が大きな関心事項であるためと考えられます。

**職員：**給食の内容に対する改善要求や、食材の多様性、安全性に関する課題に直面しており、これが低い評価に結びついています。職員は「もっと充実させたい」という強い意識を持っていますが、現実的なリソースや環境に限界を感じているようです。

## 2. 個別の指導計画の活用（評価差 0.87）

### 評価結果

職員の評価：3.00 保護者の評価：3.79

#### 保護者のコメント：

自由記述には、保護者から個別の指導計画の活用に関する具体的なコメントはありません。ただし、保護者の評価が高いことから、指導計画が子どもにとって有益であり、支援が適切に行われていると認識している可能性が考えられます。

#### 職員のコメント：

「記入者とチェック者の認識が統一されていない」「寄宿舎や関係機関との目標共有において不整合があり、時間がかかる」といった課題を挙げています。また、チェックの基準が曖昧で、計画の目的が不明瞭になりがちであるといった実務上の問題が強調されています

#### 分析：評価差の背景

**保護者：**計画の実施そのものには満足していると考えられますが、これは計画の内容や効果が家庭で見える形で提供されているためです。実際のプロセスや具体的な困難にはあまり触れていない可能性が高いです。

**職員：**計画の作成と実施の過程で、多くの負担を感じており、その非効率性や、目標の整合性の欠如に対して強い不満を抱えています。

## 3. 個別の教育支援計画の作成と活用（評価差 0.73）

### 評価結果

職員の評価：3.00 保護者の評価：3.73

#### 保護者のコメント：

個別の教育支援計画に関する自由記述コメントはありませんが、高い評価がつけられています。このことから、保護者は支援計画の内容に満足し、それが子どもの教育や成長に効果的であると感じていると考えられます。

#### 職員のコメント：

「計画の目的が曖昧で、支援計画が形骸化している」「寄宿舎や家庭との連携が十分でなく、計画が関係機関に共有されていない」といった問題を指摘しています(10 学校評価自由記述)。また、「計画が現場でどのように活用されているのかが不透明であり、その実効性が十分でない」といった懸念も見られます。

#### 分析：評価差の背景

**保護者：**支援計画の結果としての教育活動や子どもへの支援の効果を評価しているため、計画自体の細かいプロセスにはあまり関心がない、もしくは不満を感じていないと考えられます。これが高評価につながっています。

**職員：**支援計画の作成や活用の過程において、目的が曖昧であったり、形骸化していることに不満を感じています。特に、関係機関との連携不足や計画の具体性の欠如が、職員の評価の低さに寄与しています。

自由記述を含めた分析：本校の課題、記載があった具体的なアイデア、担当部署をまとめた内容です。

## 1. 個別の教育支援計画・個別の指導計画の改善

課題：

- ・ 学校・寄宿舍・保護者間での情報共有不足。
- ・ 計画作成が目的化し、指導実践とのつながりが弱い。
- ・ 作成プロセスが非効率で、長期目標・短期目標の締切が曖昧。

具体的なアイデア：

- **フォーマットの見直し**：計画様式を統一し、プルダウン形式を活用して記入効率化を図る。
- **スケジュール管理**：短期目標・長期目標の締切を設定し、寄宿舍や関係機関との連携をスムーズにする。
- **情報共有**：学校と寄宿舍で目標設定を分離し、それぞれの役割に応じた目標を設定する。
- **会議の導入**：学校・寄宿舍・保護者間で定期的な情報共有会議を開催する。

担当部署：教育課程委員会、教務部、寄宿舍研究部

## 2. 教職員間の連携と職場環境の改善

課題：

- ・ 教職員間のコミュニケーション不足や連携不全。
- ・ 職場の雰囲気が悪化し、相手の立場を尊重した対応が不足している。

具体的なアイデア：

- **コミュニケーション改善**：職員間で意見を共有する場を設ける（例：定例ミーティング、相互理解ワークショップ）。
- **働きやすい環境作り**：職場でのネガティブな発言や風潮に対する啓発を行う機会を設ける。
- **リーダーシップ**：全体朝会を週初めと週末に行い、士気を高める取り組みを検討する。

担当部署：総務部、各学部、寄宿舍、管理職

## 3. 業務効率化・時間外勤務削減

課題：

- ・ 時間外勤務が削減されず、業務の偏りが教職員の負担増につながっている。
- ・ ICTの活用が進まず、業務効率が悪い。

具体的なアイデア：

- **業務負担の調整**：業務分担を再検討し、重複作業や不必要な業務を削減する（例：定例業務の簡素化、必要性の再評価）。

- **ICT 導入:** 書類作成や業務フローの一部を電子化し、業務時間の短縮を図る。クラウド型ツールを活用して情報共有を効率化する。

---

担当部署: 総務部、情報教育部、各学部、寄宿舍

#### 4. キャリア教育の改善

---

課題:

- ・ 小中高を通じた学びの連続性が不足している。
- ・ 地域や保護者との連携が弱く、体験学習や進路相談の機会が不十分。

---

具体的なアイデア:

- **進路マッチング:** 外部視察の事例を参考に進路指導の質を向上させる (例: 生徒の特性を反映した進路相談体制を整備)。
- **指導の体系化:** 学部間で進路指導の連携を強化し、学年ごとに適切な目標を設定する。
- **体験学習:** 地域企業や施設との協力で、生徒に実際の職場体験を提供する機会を増やす。

---

担当部署: 教育課程検討委員会、支援部 (進路)

#### 5. いじめ防止と指導体制の強化

---

課題:

- ・ いじめ防止方針が保護者には評価されている一方、校内対応が十分でない場合がある。
- ・ 一部の教職員による強い指導や適切でない態度が見られる。

---

具体的なアイデア:

- **アンケート活用:** いじめアンケートの結果を全職員で共有し、改善策を検討する。
- **倫理意識向上:** 強い指導を行わないよう、倫理観向上を目的とした全職員向け研修を実施する。
- **安全な環境づくり:** 生徒の行動問題に対応する際、教員のアプローチを見直す環境整備を進める。

---

担当部署: いじめ対策委員会、各学部、寄宿舍

#### 6. 食育・食事指導

---

課題:

- ・ 食育指導が学年や生徒のニーズに合致していない。
- ・ 季節感や地域性を取り入れた献立の工夫が不足している。

---

具体的なアイデア:

- **献立の多様化:** 季節の食材や郷土料理を取り入れ、食事に興味を持たせる取り組みを進める。
- **保護者との連携:** 給食だよりを早めに配付し、家庭との連携を強化する。
- **アレルギー対応:** アレルギー食材の対応を徹底し、厨房での情報共有体制を強化する。

---

担当部署：学校保健給食委員会

## 7. 教育環境の改善

---

課題：

- ・ 老朽化した施設や設備の整備が遅れている。
- ・ 健康・衛生面に配慮が必要な箇所がある（例：冷暖房設備、清掃体制）。

---

具体的なアイデア：

- 施設改修：プールや寄宿舍設備の改修スケジュールを明確化し、優先順位をつけて実施する。
- 衛生管理：教室や食堂の温度管理の改善、清掃・消毒体制の見直しを行う。

- 
- 担当部署：事務、校長

## ■保護者からの要望のまとめ

### 1. 学校行事の運営に関する要望

---

運動会の日程調整：

要望内容：運動会の日程が他校と重複し、保護者が対応に苦慮している状況を改善してほしい。

背景：他校の行事と重なることで、家庭内での優先順位の調整が困難になっている。

---

担当部署：生活安全部、管理職

### 2. 給食に関する要望

---

給食だよりの配付タイミング：

要望内容：給食だよりの配付を早めてほしい。

背景：配付が遅れることで、家庭での食事計画やアレルギー対応がしづらくなる？※理由は未確認

---

担当部署：学校保健給食委員会

---

給食費の無償化：

要望内容：給食費を無償化してほしい。

背景：保護者負担軽減への期待がある。

---

担当部署：管理職

### 3. 校内環境に関する要望

---

寄宿舍のスリッパ修繕：

要望内容：寄宿舍で使用しているスリッパの破損状態を改善してほしい。

背景：日常的に使用する備品の不備が保護者から指摘されている。

---

担当部署： 寄宿舍庶務部

---

プールの復活：

要望内容： 利用できないプールを再開してほしい。

背景： 子どもの体力向上やリハビリ活動への活用が期待されている。

---

担当部署： 管理職

#### 4. 安全管理に関する要望

---

危機管理マニュアルの具体化と共有：

要望内容： 不審者対応や緊急時の対応策を、保護者にも具体的に共有してほしい。

背景： 保護者が緊急対応の内容を十分に把握できておらず、不安を抱いている。

---

担当部署： 危機管理委員会

---

寄宿舍の防犯対策：

要望内容： 寄宿舍の出入り管理や鍵掛けのルールを明確にしてほしい。

背景： 防犯対策の曖昧さが保護者に不安を与えている。

---

担当部署： 寄宿舍保健安全部

#### 5. 教職員採用に関する要望

---

教職員の適切な採用：

要望内容： 障害児教育に熱意を持った教職員を採用してほしい。

背景： 子どもに寄り添った教育を求める保護者の声がある。

---

担当部署： 管理職

■検討せずすぐに改善できる、または改善すべき内容を整理（自由記述より）

カテゴリー	具体的な改善項目	理由	理由
給食関連	給食だより配付の前倒し 献立の工夫 アレルギー対応の徹底	手続き的な見直しのみで対応可能	手続き的な見直しのみで対応可能
校内環境の改善	スリッパ修繕 温度管理改善 自立活動室の環境整備	費用が小規模で迅速に対応可能	費用が小規模で迅速に対応可能
情報共有	危機管理マニュアルの共有	既存のマニュアルを基に短期間で対応可能	既存のマニュアルを基に短期間で対応可能
保護者対応	保護者意見への迅速な返答（例：運動会日程）	短期で信頼回復が期待できる	短期で信頼回復が期待できる
生徒指導	不適切な言葉遣いの改善 指導環境の安全確保	意識改革で即改善可能	意識改革で即改善可能

1. 学校行事の運営

運動会の日程調整：

**改善案：**他校との日程重複に関する保護者の意見や要望に対し、迅速に返答する。保護者に対応方針（例：現在調整中、他校の状況確認済みなど）を共有する。

**理由：**保護者からの意見に即時対応することで、不満を軽減し、信頼関係を強化できる。

担当部署：生活安全部、管理職

2. 給食

給食だよりの配付タイミング：

**改善案：**現在の給食だよりの配付スケジュールを一週間前倒し、配付する。

**理由：**既存の配付手順を少し見直すだけで実現可能。保護者の計画が立てやすくなり満足度が向上する。

献立の工夫：

**改善案：**季節感を取り入れた旬の食材や郷土料理をメニューに追加する。地域特産物を活用し、行事に合わせた特別メニューを提供する。

**理由：**子どもの興味を引き出し、保護者満足度の向上が期待できる。

アレルギー対応の徹底：

**改善案：**厨房スタッフ、担任教師、保護者間でのアレルギー情報の共有を徹底し、誤配を防ぐ。

**理由：**アレルギー対応の信頼性向上により、保護者の安心感を得られる。

---

担当部署：学校保健給食委員会

### 3. 校内環境

---

寄宿舎のスリッパ修繕：

改善案：新しいスリッパを購入または修繕する。

理由：費用が小規模で短期間で対応可能。

---

担当部署：寄宿舎庶務部

### 4. 安全管理

---

危機管理マニュアルの具体化と共有：

改善案：保護者向けに不審者対応や緊急時の対応策を簡潔にまとめた簡易版マニュアルを作成し、配付またはオンライン共有する。

理由：既存のマニュアルを基に短期間で対応可能。保護者の安心感が向上する。

---

担当部署：危機管理委員会

---

寄宿舎の防犯対策：

改善案：鍵掛けのルールや出入り管理の方法を定め、保護者に周知する。

理由：手順を整備し、明確にするだけで迅速な対応が可能。防犯への安心感を提供できる。

---

担当部署：寄宿舎保健安全部

### 5. 生徒指導

---

不適切な言葉遣いの改善：

改善案：

- 職員間で適切な言葉遣いを意識し合う取り組みを即時開始（例：言葉遣いルールの確認、共通理解の促進）。
- 問題が発生した際には管理職が迅速に確認・改善指導を行う。

理由：意識改革やルール確認により、短期間で実現可能。

---

担当部署：全職員、管理職

---

生徒の安全な環境づくり：

改善案：

- 教員間で安全で安心できる指導環境を議論し、具体的な行動指針を策定。
- 定期的な振り返りの場を設け、指導方法を共有。

理由：小規模な取り組みで教員間の意識向上が期待できる。

---

担当部署：全職員、管理職

